

# 2020年新春座談会

日時: 令和2年1月17日(金) 13:30~17:00

会場: イイノホール

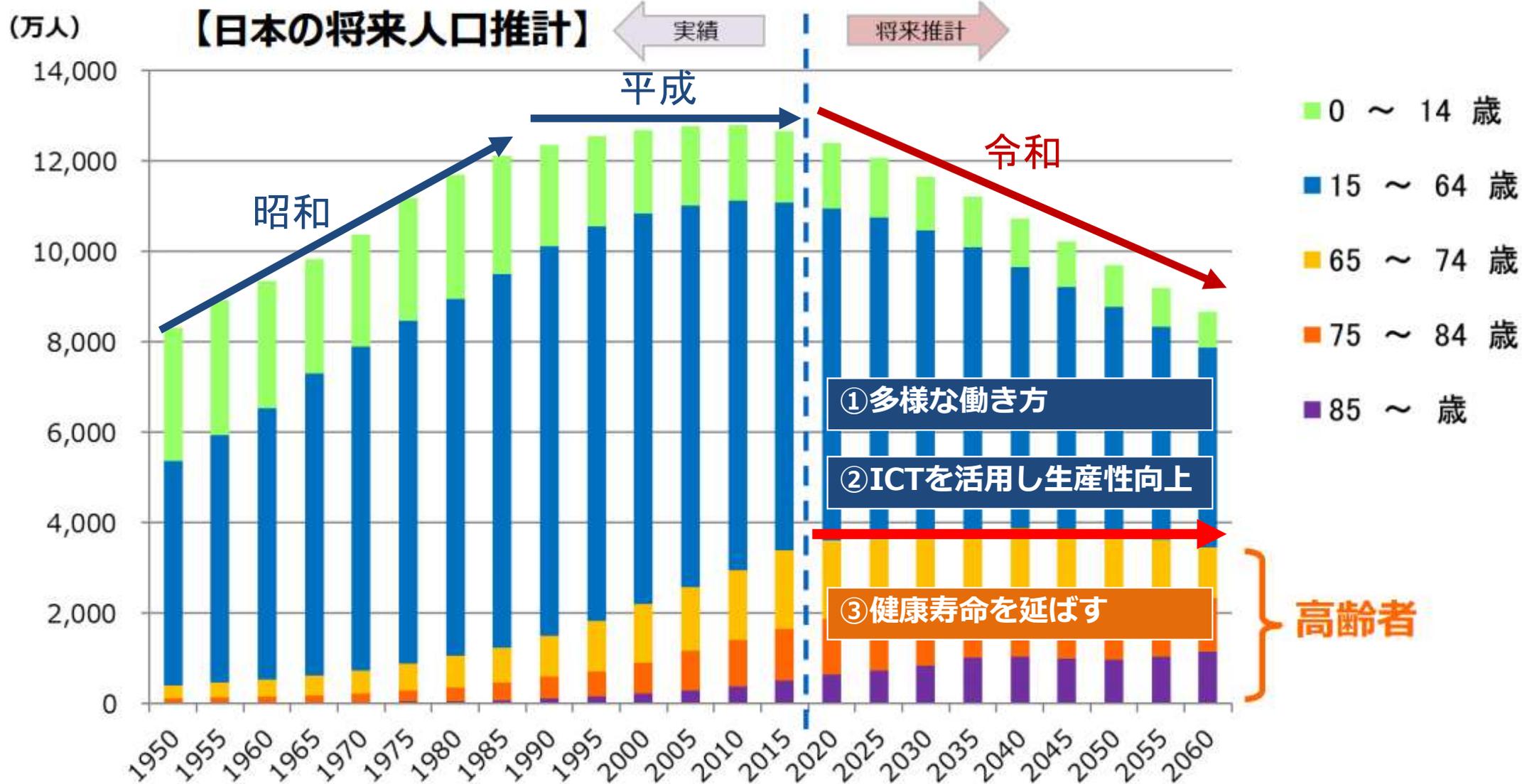
## 社会保障改革の展望とこれからの医療・介護

『ICTを活用し医療・介護サービスの生産性向上について』



社会医療法人祐愛会 理事長  
全日本病院協会 副会長  
織田正道

# 日本の人口推移（超高齢社会の意味）



江崎禎英氏講演資料より（出典）国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」、総務省「人口推計」

# 人口減少に対応した社会保障・働き方改革の進め方について

- 来年10月の消費税率の引上げによって、2025年を念頭に進められてきた社会保障・税一体改革が完了。今後、団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年を見据えた検討を進めることが必要。
- 2040年を見通すと、現役世代（担い手）の減少が最大の課題。一方、高齢者の「若返り」が見られ、就業率も上昇。今後、国民誰もが、より長く、元気に活躍できるよう、以下の取組を進める。
  - ①多様な就労・社会参加の環境整備
  - ②健康寿命の延伸
  - ③医療・福祉サービスの改革による生産性の向上
  - ④給付と負担の見直し等による社会保障の持続可能性の確保

テクノロジーの徹底活用

2040年を展望し、誰もがより長く元気に活躍できる社会の実現を目指す。

## 《現役世代の人口の急減という新たな局面に対応した政策課題》

多様な就労・社会参加	健康寿命の延伸	医療・福祉サービス改革
<ul style="list-style-type: none"><li>○ 更なる高齢者雇用機会の拡大に向けた環境整備・中途採用の拡大</li><li>○ 年金受給開始年齢の柔軟化、被用者保険の適用拡大</li><li>○ 地域共生・地域の支え合い 等</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 保険者等へのインセンティブの積極活用による疾病予防・介護予防</li><li>・ 通いの場を中心とした介護予防と保健事業の一体的な実施</li><li>・ 糖尿病等の生活習慣病の重症化予防に関する先進・優良事例の横展開</li><li>○ 認知症の人の社会参加、環境づくりの推進</li><li>○ 健康な食事・生活習慣の普及のための方策</li><li>○ 次世代の健やかな生活習慣の形成 等</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ ロボット・AI・ICT等の実用化推進、データヘルス改革</li><li>○ タスクシフティングの推進、シニア人材を活かす仕組み</li><li>○ 組織マネジメント改革、経営の大規模化・協働化 等</li></ul>

## 《引き続き取り組む政策課題》

給付と負担の見直し等による社会保障の持続可能性の確保

# 入院) ICT「Information and Communication Technology (情報通信技術)」を活用し業務の効率化を進める

入院時より多職種が患者情報を共有するために ICT活用は必須

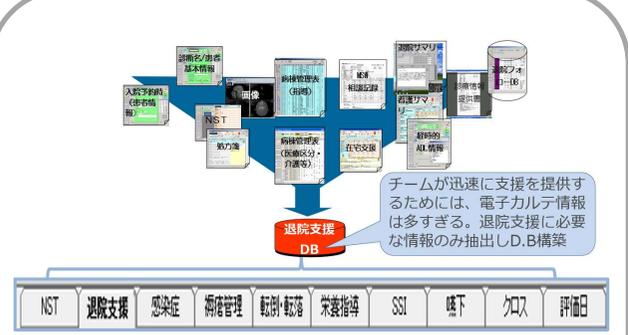
## 電子カルテ

病室No	患者No	生年月日	性別	年齢	病名	担当医師	担当看護師
405	004580	12/09 (2021)	男	78	肺炎	山本	田中
406	001825	12/06 (2018)	男	89	認知症	佐藤	田中
407	018825	12/01 (1987)	男	37	骨折	山本	田中
408	006255	12/10 (1981)	男	43	糖尿病	山本	田中
410	118682	12/09 (2018)	男	72	肺炎	石橋	田中
411	020482	11/17 (2014)	男	68	肺炎	山本	田中
412	074894	12/08 (2018)	男	60	肺炎	山本	田中
413	085977	11/12 (2014)	男	69	肺炎	山本	田中
414	085924	11/27 (1487)	男	37	肺炎	山本	田中
415	110790	12/07 (2018)	男	63	肺炎	山本	田中
416	020442	12/09 (2018)	男	65	肺炎	山本	田中
417	019044	12/05 (2018)	男	66	肺炎	山本	田中
418	114360	12/08 (2018)	男	63	肺炎	山本	田中
419	088287	12/03 (2018)	男	65	肺炎	山本	田中
420	110466	12/05 (2018)	男	64	肺炎	山本	田中
421	028445	11/28 (1981)	男	42	肺炎	山本	田中
422	026388	11/28 (1981)	男	42	肺炎	山本	田中
423	020103	11/24 (1981)	男	43	肺炎	山本	田中
424	030972	11/27 (1487)	男	37	肺炎	山本	田中
425	100454	09/25 (2018)	男	59	肺炎	山本	田中
426	081414	12/08 (2018)	男	62	肺炎	山本	田中
427	085968	12/08 (2018)	男	62	肺炎	山本	田中
428	087576	12/08 (2018)	男	62	肺炎	山本	田中
429	095687	11/17 (2014)	男	49	肺炎	山本	田中
430	081889	12/08 (2018)	男	62	肺炎	山本	田中
431	020011	12/01 (2018)	男	64	肺炎	山本	田中
432	020011	12/01 (2018)	男	64	肺炎	山本	田中
433	020011	12/01 (2018)	男	64	肺炎	山本	田中
434	020011	12/01 (2018)	男	64	肺炎	山本	田中
435	020011	12/01 (2018)	男	64	肺炎	山本	田中
436	020011	12/01 (2018)	男	64	肺炎	山本	田中
437	020011	12/01 (2018)	男	64	肺炎	山本	田中
438	020011	12/01 (2018)	男	64	肺炎	山本	田中
439	020011	12/01 (2018)	男	64	肺炎	山本	田中
440	020011	12/01 (2018)	男	64	肺炎	山本	田中

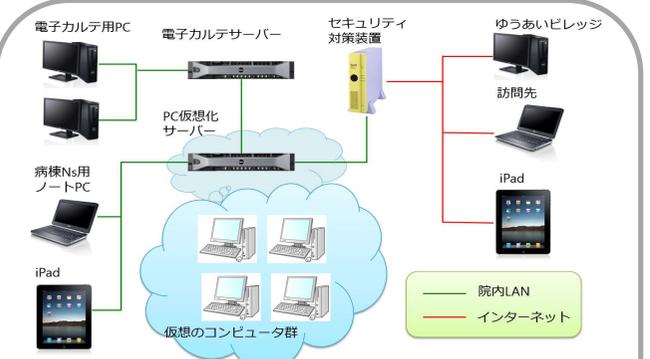


入院

入院時より多職種が情報共有し、入院早期より在宅に向け退院支援



## 入退院支援DB



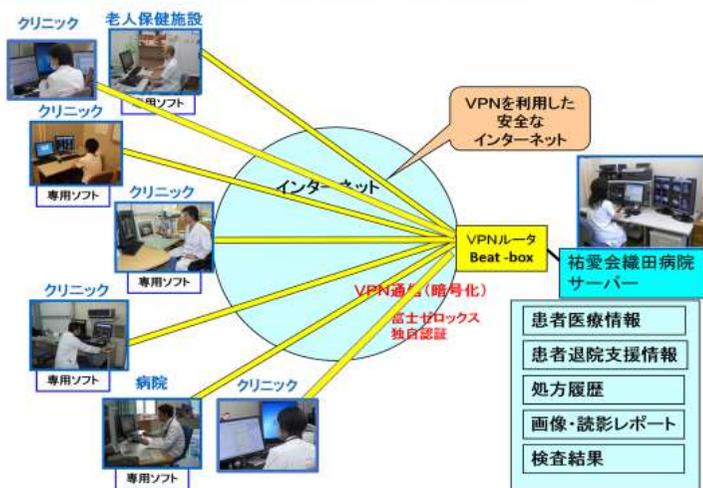
## 電子カルテのクラウド化



## IoT活用バイタルデバイス

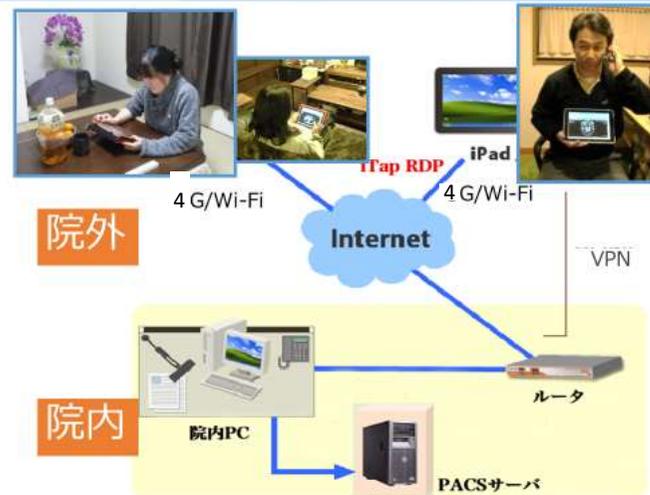
# 他の医療機関ともICT利用 (Doctor to Doctor)

## 地域医療機関とVPN上での患者情報・画像情報の共有化開始 (2007年)



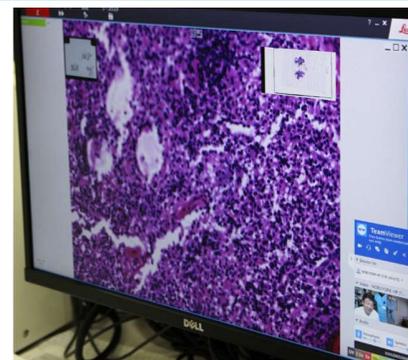
祐愛会織田病院 織田正道理事長スライドより

## 時間外・休日における院内コンサルテーション D to D開始 (2007年)



祐愛会織田病院 織田正道理事長スライドより

## 遠隔病理診断 (2018年)



2018年診療報酬改定では、デジタル病理画像の観察及び送受信を行うにつき十分な装置・機器を用いた場合に、デジタル病理画像のみを用いて病理診断を行った場合も「病理診断料」が算定可能

# 在宅) IoT・AIの活用で在宅での見守り効率化

バイタルデバイス

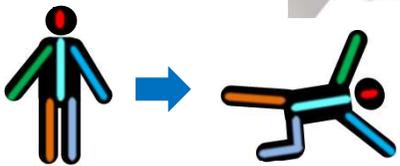


ナースコール機能

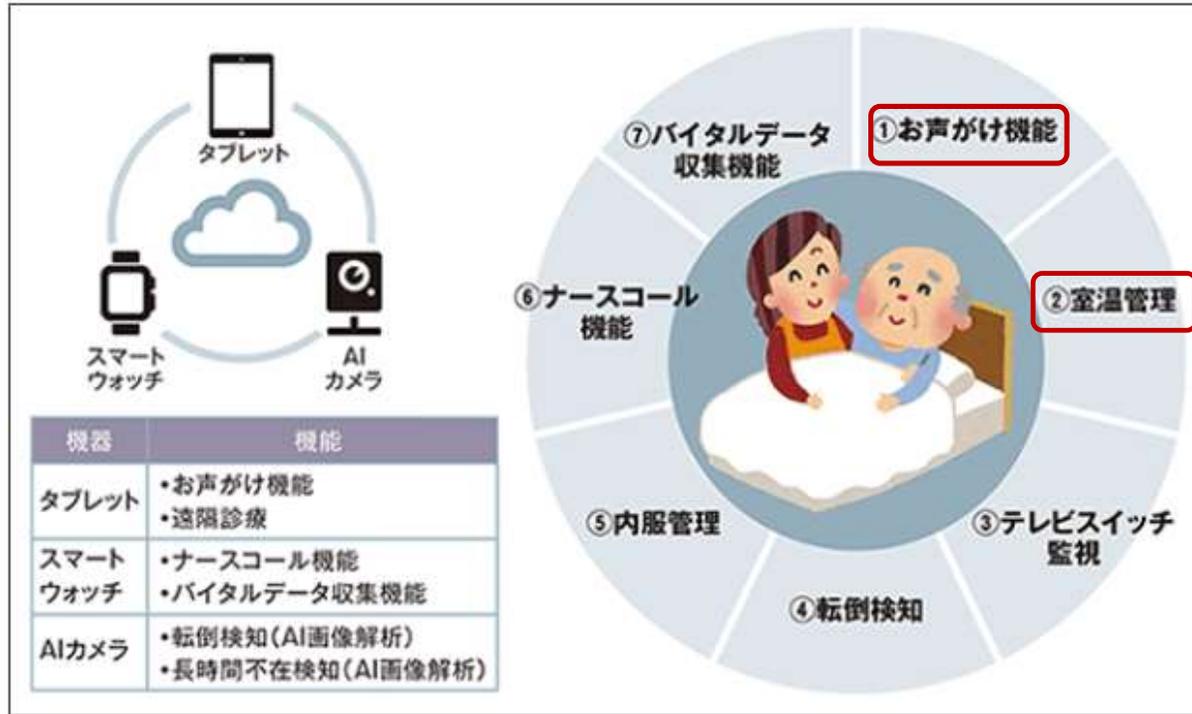


※開発中

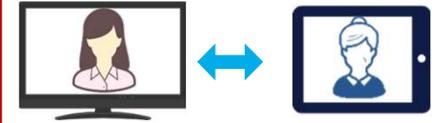
AIカメラ転倒検知



※開発中



テレビの利用



室温センサー



ワットチェッカー





# 液晶テレビを利用した在宅の見守りシステム

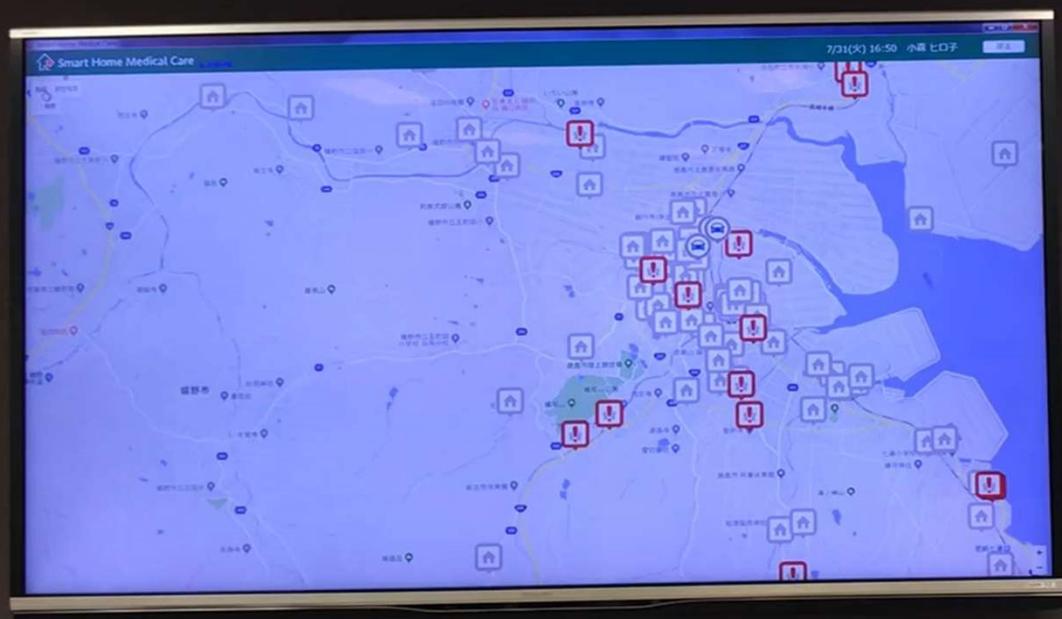
ICTを使えないお年寄りに！



「タッチパネルは使えない。」  
「壊したらどうしよう。」  
「怖い・・・。」

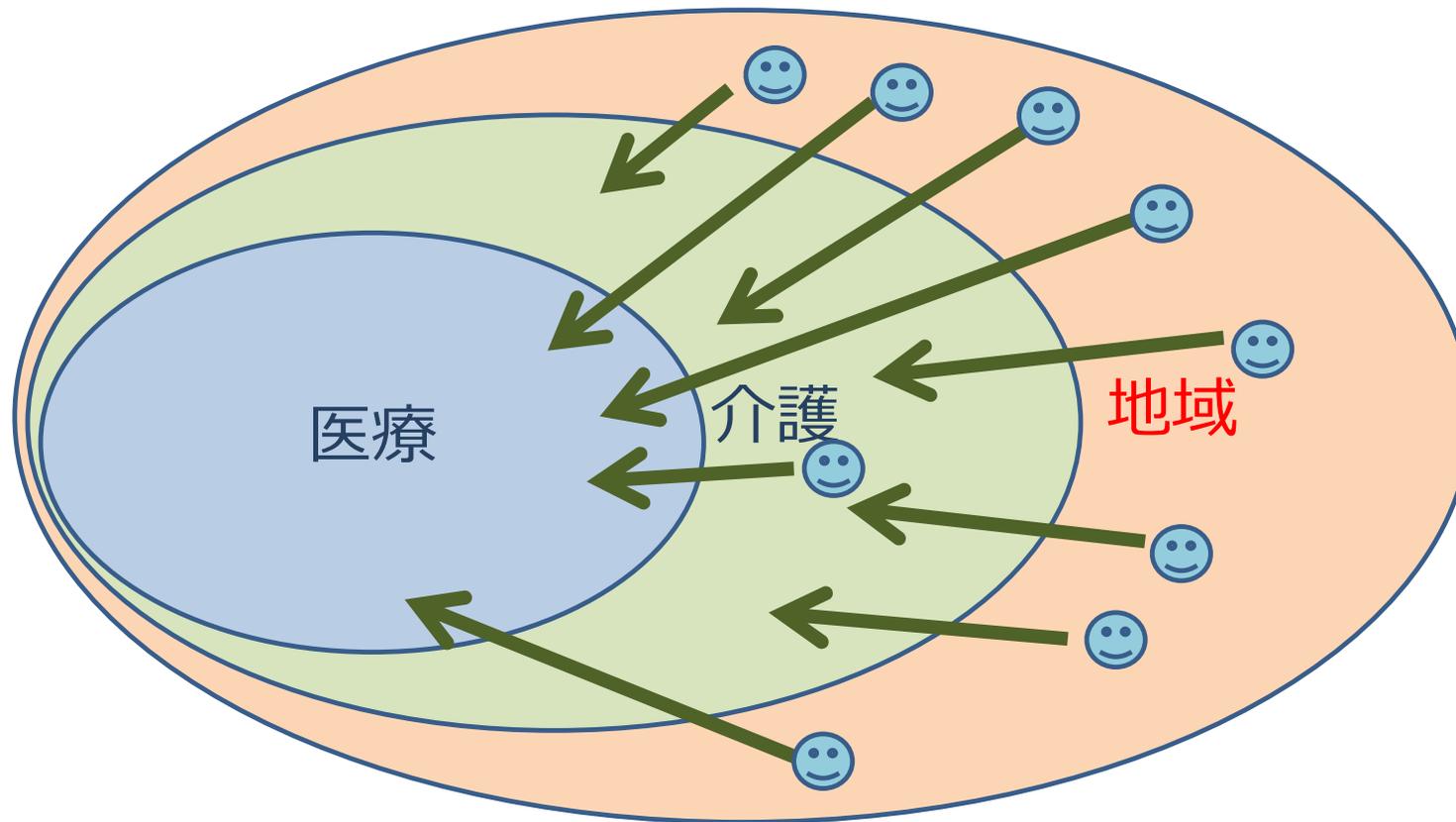


# 屋内での室温や湿度管理



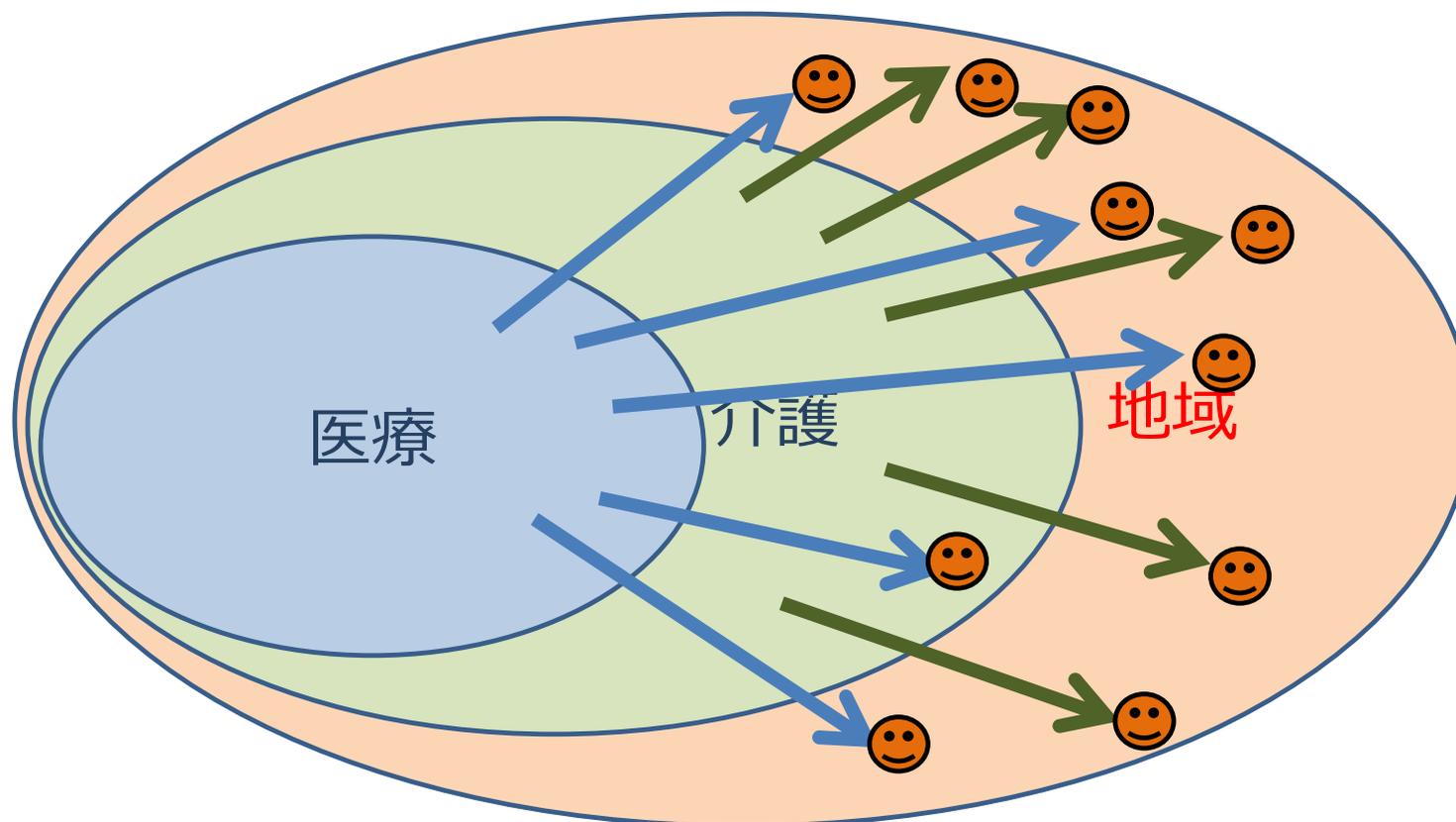
## 2020年：現在

医療機関や介護施設に通うサービスが主体



## 2035年：85歳以上が急増する時代：

医療機関まで来ることができない患者さんが増加！  
在宅医療の充実を早急に進めるためには、**患者と医師の信頼関係のもと**  
**ICTの有効活用**しかない



人口減少・高齢化が進む中で、限られた人材や医療資源  
を活用し、いかに質を向上させながら生産性を向上するのか。  
その答えの一つが**ICTの本格的な活用**である。